

## 2014年度 冬期スクーリング概要 文化情報専攻

2014年11月22日(土)～24日(月・休日)

東京 市ヶ谷 日本大学会館第2別館

「文化情報論特講」(担当:松岡直美)

**講義概要:** グローバリゼーションの時代における「文化情報」について、「言葉の翻訳、文化の翻訳」をテーマに多角的に講義する。具体的には、比較文化、比較文学、翻訳理論、コミュニケーション論、第二言語習得論、言語教育学等の領域における近年の理論および研究事例を紹介する。文化研究コースおよび言語教育研究コースのいずれにおいても有用な、「文化情報」の理解と伝達、そして異文化間能力の養成に関わる学際的研究のための方法と基礎知識の修得を目指す。

**教材:** 以下の指定教材を事前に読んでおくこと。

デイヴィッド・ダムロッシュ『世界文学とは何か?』(2003)

アンソニー・ピム『翻訳理論の探求』(2010)

### 冬期スクーリング概要

#### 11月22日(土)

- ① 11:00-12:10 松岡「文化情報分野における研究—対象と方法—」  
(昼食 50分間)
- ② 13:00-14:10 松岡「言葉の翻訳、文化の翻訳」
- ③ 14:20-15:30 近藤健史先生「海を渡った宮沢賢治」
- ④ 15:40-16:50 保坂敏子先生「言語学習ストラテジー — 熟達者の学び—」
- ⑤ 17:00-18:10 眞邊一近先生「研究倫理」(3専攻合同講義)

終了後:懇親会

#### 11月23日(日)

- ① 9:40-10:50 松岡「論文の書き方 I—情報検索・収集・分析—」
- ② 11:00-12:10 松岡「論文の書き方 II—学術論文の執筆—」  
(昼食 50分間)
- ③ 13:00-14:10 小田切文洋先生「中国における日本文学の研究」
- ④ 14:20-15:30 保坂敏子先生「言語教育と異文化間能力」
- ⑤ 15:40-16:50 竹野一雄先生「C. S. ルイスの世界」

終了後:同窓会

#### 1) 「文化情報論特講—比較文学」

#### 11月24日(月・休日)

- ① 9:40-10:50 松岡「グローバル文化へのアプローチ」ダムロッシュ『世界文学とは何か?』(2003)
- ② 11:00-12:10 呉川先生「日本語出自の中国新語・流行語研究」  
(昼食 50分間)
- ③ 13:00-14:10 松岡「世界文学としての日本文学—村上春樹文学の翻訳と翻案—」
- ④ 14:20-15:30 松岡「翻訳パラダイム」ピム『翻訳理論の探求』(2010)
- ⑤ 15:40-16:50 松岡「文化翻訳」ピム『翻訳理論の探求』(2010)

終了後:懇親会

※文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、夏期か冬期、いずれかのスクーリングに必ず参加してください。

※3日間とも講義日程終了後に国際情報専攻および人間科学専攻と合同の懇親会があります。2年次生、同窓生も参加しますので、学習相談などされるとよいでしょう。2日目11月23日(日)はGSSC同窓会です。